

クビアカツヤカミキリの防除

のご協力について

ご自宅の敷地内にサクラやウメなどのバラ科樹木をお持ちの方は、クビアカツヤカミキリの被害防止にご協力ください。

9月1日より防除用の薬剤を各総合支所において提供いたします。また、噴霧器をお持ちでない場合は、各総合支所で貸出しを行いますので、積極的な防除へのご協力をお願いいたします。

クビアカツヤカミキリとは？

胸の部分が赤く光るのが特徴の特定外来生物で、サクラ、ウメ、モモなどバラ科樹木に入り込み、木の内部を食い荒らして枯らしてしまう害虫です。

【確認ポイント】



- 胸部は赤く、コブ状の突起がある
- 体は黒色でツヤがある
- 体長は2～4cm
- 幼虫がモモ、スモモ、サクラなどバラ科樹木を食い荒らす

写真提供:埼玉県環境科学国際センター

フラスとは？

フラスは、木の中を食べる虫の幼虫が出す「木くずとフンが混ざった粉」のこと。

幹の穴や根元にさらさらした茶色の粉が出ていたら、木の内部で幼虫が活動しているサインとなる。



お問合せ

北杜市役所 市民環境部 環境課

電話：0551-42-1341

FAX：0551-42-1123

クビアカツヤカミキリやフラス（木くずや虫のフンが混ざったもの）を発見した場合は、下記までご連絡ください。

- ① 農地で発見した場合 ⇒ 県中北農務事務所 (0551-23-3291)
- ② 農地以外で発見した場合 ⇒ 県中北林務環境事務所 (0551-23-3087)